

## [052] 語文研究表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/10220>

---

出版情報：語文研究. 52/53, 1982-06-10. 九州大学国語国文学会  
バージョン：  
権利関係：

# 学会彙報

## ▼昭和五十六年度第一学期講義題目 (昭和56年4月～10月)

### 国語学

特講 国語学要論 奥村教授

演習 平曲 " "

" 国語学の諸問題 " "

特研 アクセント史 " "

特講 国語史 迫野助教

演習 説話集研究 " "

" 国語史資料研究 " "

特研 国語表記法の研究 " "

演習 万葉集 (福岡女子大学) 鶴教授

### 国文学

特講 王朝末期物語論 今井教授

演習 蜻蛉日記 " "

" 江談抄 " "

特研 平安朝文学研究の諸問題 " "

講義 洒落本史 中野助教

演習 西鶴 " "

" 五山堂詩話 " "

特研 近世文学の諸問題

演習 現代文学作品研究 (教養部) 重松教授

" 近代詩の諸問題 " "

特研 近代文学史論 " "

講義 「おくのほそ道」の諸問題 (福岡大学) 白石教授

臨講 都市空間の文学 (立教大学) 前田教授

## ▼昭和五十六年度第二学期講義題目 (昭和56年10月～57年3月)

### 国語学

特講 国語学要論 奥村教授

演習 平曲 " "

" 国語学の諸問題 " "

特研 アクセント史 " "

特講 国語史 迫野助教

演習 説話集研究 " "

" 国語史資料研究 " "

特研 国語表記法の研究 (福岡女子大学) 鶴教授

講義 上代語の研究 (東京大学) 築島教授

臨講 訓点語の研究 " "

### 国文学

特講 王朝末期物語論 今井教授

演習 柴式部日記 " "

" 拾遺和歌集 " "

特研 平安朝文学研究の諸問題

講義 洒落本史

演習 西鶴

” 五山堂詩話

特研 近世文学の諸問題

演習 現代文学作品研究

” 近代詩の諸問題

特研 近代文学史論

講義 『おくのほそ道』の諸問題

▼昭和五十六年度卒業論文・修士論文題目

学部

羅生門論

説話の国語学的研究——宇治拾遺物語・古本説話集に

於ける「が」と「の」について——

伊勢物語成立論

崎門学派講義筆記の研究

大田南畝の研究——南畝における和歌と狂歌——

宮沢賢治作品論

狭衣物語の構想に関する試論

——卷三擱筆の可能性を巡って——

「本朝神仙伝」の研究

漱石における女性観の深化

とりかへばや物語の研究

中野 助教授

”

”

” 重松 教授

”

”

” 白石 教授

”

——吉野宮をめぐる——  
今昔物語の係り結びの研究  
鏡花文学の研究——「高野聖」を中心に——  
中原中也研究——幼年時代の意味——  
落窪物語の研究  
「哲学字集」の研究  
芥川龍之介研究——「刹那の感動」について——  
莊子抄の国語学的研究  
古辞書研究 運歩色葉集について  
「聖徳太子伝暦」の研究

修士

日本書紀音仮名表記の研究

▼昭和五十六年度九州大学国語国文学会総会並びに研究発表会

昭和56年6月7日(日)

研究発表題目

中原中也論——生活との確執について——

萩原朔太郎「愛憐詩篇」から「月に吠える」へ

動詞構成接尾辞についての一考察

——上代資料を中心に——

平曲資料に反映した清濁の一考察

「風に紅葉」について

大鏡と伊勢・古今

長門本「平家物語」における住吉明神と諏訪明神

高木 多恵

武田 美余

田中 浩子

田上 浩子

中村 功二

浜田 雅子

平川 みゆき

古田 雅憲

松園 玲子

山本 悦子

高山 倫明

真 刃 英 紀

本 村 誠 人

岩 崎 真 寿 美

久 保 田 啓 一

高 口 み どり

後 藤 康 文

佐 藤 恵 美 子

末 松 佐 知 子

大 橋 百 合 子

中 村 萬 里

辛 島 正 雄

森 下 純 昭

黄表紙「鮮男金紙屑」小考

橋口晋作

「大和物語」初段を考える——宇多伊勢所生子

中山右尚

二人説を背景として——

吉田達

「我身にたどる姫君」の女人像

今井源衛

▼卒業論文構想発表会 於文学部会議室 昭和56年11月21日(土)

▼国語学国文学公開講演会

於図書館視聴覚室 昭和56年12月3日(木)

訓点語の研究

東京大学 築島裕教授

「おくのほそ道」における曾良の役割

福岡大学 白石悌三教授

▼今井源衛教授最終講義

於法文系大講義室 昭和57年2月13日(土)

題目「王朝女流文学の思念」

▼異動消息

今井源衛先生は昭和五十七年四月一日付けで九州大学を定年退官  
なさいました。

助手は、田坂憲二氏(昭和51年卒業)が福岡女子大学文学部講師  
として出られたため、かわって辛島正雄(昭和53年卒業)が勤め  
ることになりました。

▼会員消息

高木孝詮氏(昭和15年卒業)は、去る五十六年九月二十二日逝去

されました。衷心より御冥福をお祈り申し上げます。  
白木喬氏(昭和9年卒業)は、去る五十六年十月十一日逝去され  
ました。衷心より御冥福をお祈り申し上げます。

受贈圖書（昭和五十六年四月～五十七年三月）

図書寮叢刊 御産部類記（上）

宮内庁書陵部

芸備口説き音頭集（下）

広島女子大学国語国文学研究室

芸備風流踊り歌集

国文学研究資料館

国文学年鑑 昭和54年

国文学研究資料館

初雁文庫主要書目解題

国立国語研究所

方言談話資料 三〇五

山口市教育委員会

鷺流狂言

大村市立史料館

大村市立史料館所蔵史料目録

大村市立史料館

在九州国文学資料影印叢書〔第二期〕在九州国文学資料影印叢書刊行会

平曲譜本の研究

桜 楓 社

論集山口県方言の研究

岡野信子・白木 進

金葉集研究基礎資料稿

後藤重郎・杉戸千洋

月花集拾遺

石川 常彦

九州万葉手記

三松 健

芥川龍之介

海老井 英次

平安朝漢文学論考

後藤 昭雄

近世演劇

横山 正

平安朝漢詩文の研究

金原 理

国文学やぶにらみ

今井 源衛

改訂版 源氏物語の研究

〃

年中行事の文学学

〃

戯作研究

中野 三敏

執筆者紹介

今井 源衛

九州大学文学部名誉教授

江頭 太助

梅光女学院大学教授

原口 裕

北九州大学文学部教授

石田 忠彦

静岡女子大学文学部教授

井上 敏幸

活水女子大学助教授

橋口 晋作

福岡女子大学文学部助教授

若木 太一

鹿児島県立短期大学助教授

板坂 耀子

福岡教育大学助教授

添田 建治郎

山口大学人文学部助教授

狩野 啓子

筑紫女学園短期大学助教授

工藤 博子

筑紫女学園短期大学非常勤講師

柏原 卓

和歌山大学教育学部助教授

瓜生 清

北九州大学文学部助教授

白石 良夫

北九州大学文学部講師

花田 俊典

福岡女子大学文学部助教授

山田 浩

九州大学大学院（博士課程）

園田 豊

九州大学大学院（修士課程）

飯倉 洋一

九州大学大学院（修士課程）

受贈雜誌(昭和五十六年四月～五十七年三月)

- 愛知県立大学文学部論集・国文学科編30／愛知淑徳大学国語国文5  
 ／愛文(愛媛大学) 17／青須我波良(常塚山短大) 22・23／青山語  
 文11／跡見学園国語科紀要28／跡見学園短期大学紀要17／跡見学園  
 女子大学国文学科報9／宇部国文研究12／江戸時代文学誌2／愛媛  
 国文研究31／愛媛国文と教育12／愛媛大学法文学部論集・文学科編  
 14／演劇学22／王朝文学史稿9／大阪樟蔭女子大学論集18／大阪城  
 南女子短期大学研究紀要13／大阪府立大学紀要29／大谷女子大國文  
 11／大妻國文12／岡大國文論稿9／沖繩國際大學文學部紀要9卷1  
 2・10卷1／小樽商科大学人文研究62／会誌(日本女子大学大学院  
 の会) 3／香川大学国文研究6／学苑(昭和女子大学) 502／学習院  
 大学文学部研究年報27／學術研究(早稲田大学教育学部) 29／学大  
 國文(大阪教育大学) 24／鹿児島大学文科報告17／金沢大学教養部  
 論集・人文科学篇18／金沢大学文学部論集・文学科篇1／金沢文庫  
 研究264～267／九州文化史研究所紀要26／近世文芸稿26／近代文学論  
 叢(北海道教育大学旭川分校) 6／訓点語と訓点資料66／群馬県立  
 女子大学紀要1／群馬県立女子大学国文学研究1／慶応義塾国文学  
 研究会報29・30／研究紀要(日本大学人文科学研究所) 25／研究集  
 録(大阪大学教養部) 29・30／言語文化(一橋大学) 17／皇学館論  
 叢14卷1～4・6／高知女子大國文17／稿本近代文学4／高野山大  
 学国語国文7／語学文学(北海道教育大学) 19／国学院雑誌82卷4  
 ～12／国学院大学紀要19／国語学14～17／国語学研究(東北大学)  
 20／国語研究(九州大谷短大) 9・10／国語国文50卷3～12・51卷  
 1／国語国文学会誌(学習院大学) 24／国語国文学研究(熊本大学)  
 16／国語国文学報(愛知教育大学) 38／国語国文研究(北海道大学)  
 65・66／国語国文薩摩路(鹿児島大学) 26／国語と教育(大阪教育  
 大学) 9／国語と国文学58卷4～12・59卷1～3／國際日本文学研  
 究会會議録5／国文(お茶の水女子大学) 55・56／国文学(関西大  
 学) 58／国文学研究(早稲田大学) 73～75／国文学叢(広島大学)  
 88～91／国文学研究ノート(神戸大学) 13・14／国文学研究資料館  
 紀要7／国文学研究資料館報16・17／国文学試論(大正大学大  
 院) 8／国文学踏査(大正大学) 11／国文学論考(都留文科大学)  
 1～17／国文学論集(山梨大学) 19／国文科論集(佐賀龍谷短大)  
 4／国文橋8／国文鶴見16／国文目白(日本女子大学) 20／国立国  
 語研究所年報32／古代研究(早稲田大学古代研究会) 13／古典研究  
 (ノートルダム清心女子大学) 8／古典と民俗(古典と民俗の会)  
 12／ことば(現代日本語研究会) 2／語文(大阪大学) 38・39／語  
 文(日本大学) 51・52／語文論叢(千葉大学) 9／駒沢国文18／駒  
 沢短大國文11／佐賀大國文9／相模女子大学紀要44／三十六人集放  
 4／滋賀大國文19／静岡女子大学国文研究14・15／実践国文学19・  
 20／新道文庫論集17／就実語文2／淑徳國文23／樹橋19／尚綱大学  
 研究紀要4／女子大文学(大阪女子大学) 32／叙説(奈良女子大  
 学)／書陵部紀要32／新樹(梅光女学院大学) 4／人文学科論集  
 (鹿児島大学) 16／人文学報(都立大) 146／人文研究(大阪市立大  
 学) 33卷1／人文研究(神奈川大学) 78～81／人文論究(関西学院  
 大学) 30卷3・4／人文論集(静岡大学) 32／親和国文16／椋山国  
 文学5／成蹊国文14／成蹊大学文学部紀要16／成城国文5／青踏女  
 子短期大学紀要7／専修国文28／叢(東京学芸大学) 3・4／高崎

経済大学論集23卷34／玉藻（フェリス女学院大学）17／地域文化  
 研究（甲南大学地域文化研究会）4／千葉大学人文研究10／中央大  
 学国文24／中古文学論攷（早稲田大学大学院）1／中世文学研究  
 （中四国中世文学研究会）7／中世文芸論稿（龍谷大学）7／筑波  
 大学教育学系論集5／鶴見大学紀要18／帝京大学文学部紀要13／帝  
 塚山学院大学日本文学研究13／東京学芸大学紀要・人文科学33／東  
 京女子大学日本文学56／同志社国文学17／19／同朋34／45／同朋国  
 文14／東北大学文学部研究年報30／東洋大学大学院紀要17／東横国  
 文学13／徳島大学学芸紀要・人文科学31／徳島文理大学研究紀要23  
 ／富山大学教育学部紀要29／都立大学方言学会会報93／95／名古屋  
 大学国語国文学48・49／名古屋大学文学部研究論集27／名古屋平安  
 文学研究会会報6・7／並木の里21／南山国文論集5／日本近代文  
 学原典ゼミ報告集6／日本古典文学会々報88／日本語と日本文学  
 （筑波大学）1／日本文学研究（大東文化大学）21／日本文学研究  
 （梅光女学院大学）17／日本文学誌要（法政大学）24／日本文学論  
 集（大東文化大学大学院）3／5／日本文学論叢（法政大学大学院）  
 10／能楽研究（法政大学能楽研究所）6／能研究と評論（月曜会）  
 10／梅花女子大学文学部紀要16／萩原朔太郎研究会々報33／白路36  
 卷4／12・37卷1・2／比較文学年誌（早稲田大学）17／一橋論叢  
 86卷2／ピブリア76・77／福岡女子短大紀要21・22／福島大学教育  
 学部論集・人文科学部門33／藤女子大学国文学雑誌27・28／文化  
 （東北大学）44卷34・45卷12／文学研究（九州大学）78・79／  
 文学研究（日本文学研究会）53・54／文学研究科論集（国学院大学  
 大学院）8／文学研究稿（文学研究稿の会）3／文学史研究（大阪  
 市立大学）21・22／文学論輯（九州大学教養部）27／文学論藻（東

洋大学）55／文化と言語（札幌大学）14卷2／文教国文学10・11／  
 文芸研究（日本文芸研究会）96／98／文芸研究（明治大学）44・45  
 ／文芸と思想（福岡女子大学）46／文芸と批評5卷6／文芸論叢  
 （大谷大学）15・16／文芸論叢（文教大学女子短大部）17／文経論  
 叢・人文学科篇（弘前大学）16卷1／文献ジャーナル20卷3／12・  
 21卷1・2／文献探究8・9／文莫（鈴木服学会）6／文林（松蔭  
 女子学院大学）15／平安朝文学研究（早稲田大学）復刊1卷1／別  
 府大学国語国文学22／方言研究年報（広島方言研究所）続6／北海  
 学園大学学園論集38・39／萬葉（奈良県立橿原図書館）11／萬葉  
 （萬葉学会）107・108／宮城教育大学国語国文12／武庫川女子大学紀  
 要・国文学編28／明治大学人文科学研究所年報21／百舌鳥国文1／  
 物語研究2・3／野州国文学26／28／山口国文4／山口大学文学会  
 志32／横浜市立大学論叢32卷23／立命館文学47／436／緑岡詞林  
 （青山学院大学）5／論究日本文学（立命館大学）44